北海道女子ミッドアマチュア選手権〈最終日〉

高橋雅「長かった」9年ぶりV

◇26日◇札幌・羊ケ丘CC（6161ヤード、パー72）
◇出場66人

首位スタートの高橋雅子（45＝札幌北広島）が最終日81で回り、通算154で9年ぶり2度目の優勝を果たした。第1日に2位以下に6打差をつけ、最終日スコアを崩しながらも逃げ切った。マッチング・スコアカード方式による上位8人に、日本女子ミッドアマチュア選手権（11月17、18日、愛媛・サンセットヒルズCC）の出場権が与えられた。

最終日に苦戦も

よっぽどの勝利のはずだった。高橋は第1日、後半ただ一人アンダー35をマーク。2位とは3打差でホールアウトし「ショットがよく、2打目がピンに絡んだ」と笑顔で振り返っていた。しかし、最終日は一変、「2日目にたたくタイプなので、前夜はあれこれ考えて寝られなかった」と自嘲スコアは90に設定。「体が緊張したとボギーが先行し、2位との差はみるみるうちに縮まり、前半44で、2打差まで迫られた。

そこから、本来の打ち方を取り戻した。ラウンド途中に「トップで間がない」ことに気づき、即座に修正。いつもは体が自然に対応するが、この日は修を要した。10番でバーを喫い立ち直り、後半は最終ホールだけボギーだったが、残りをパーの3で締めくくった。「優勝は20年ぶり、長かった。今年はパターとアプローチがよく、特にイップス気味のパターが戻りだし、入るようになったのが勝因。（自分を含め）若い代チャンピオン名前全部（きんぱく）で書いてある表彰状をもらえたのが、うれしい」と喜んだ。

もともとはバドミントンの選手。小学5年から始め、実業団の地域工業で活躍した。道内ではシングルスで優勝する実力者。その土台がゴルフにも好影響をもたえ「距離感やインパクトが役に立っている」という。4年ぶりの日本女子ミッドアマは「コースに負けないよう頑張る。トップ10は無理なので謙虚にいく」と、返り咲きの女王はあくまでも控えめだった。

2度目の優勝を果たした高橋は優勝カップを手にVサインで喜んだ　切り込み写真は安定したティーショットを放つ高橋

イップス気味パター復調気配が勝因

ハンディは0・4

◆高橋雅子（たかはし・みやこ）1971年（昭46）2月10日、岩見沢市生まれ。ゴルフは23歳から始める。現在のハンディキャップは0・4。ベストスコア68（競技は73）。得意なクラブはアイアン。ドライバーの平均飛距離は220ヤード。家族は夫。161ヤード、48インチ。

中村「秘密兵器」で2位

…過去3位が最高だった中村美紀（38＝セベズヒル）が2位に入った。2位スタートの最終日は、第1日に作った「秘密兵器」オーダーメードインソールを着用。「いままでは滑っていたが、今日は効果があった。出会えてよかった」と笑顔で振り返った。前半は2番から連続5ボギーと苦戦。「吹っ切れた」という7番（パー3）のパーからショットが安定。2度目の全国は「前回はひどかったので、真ん中より上にいきたい」と意気込んだ。

真剣な表情でアプローチする中村

南雲ホームで3位タイ

…ホームコースの南雲さとみ（49＝羊ケ丘）が3位タイに入った。「（ホームコースなので）グリーンは知っているはずが、速くて難しかった」と悔しげに振り返った。16番（パー3）は2位のファーストパットを同じくらいオーバーし、3パットになるほど速かったという。それでも「全国に行けるのでうれしい。調子はしている」と、最後はにこやかに話していた。

グリーン上でボールを拾う南雲

中島後半↘も順位守る

…3位タイ発進の中島絹代（49＝クラーク）が順位をキープした。前半39で首位に2打差まで追い上げたが、後半は「集中力がなかったし、アプローチがようなかった」と、42にとどまった。5番（パー4）でパーディーパットを外し、パターの感覚が狂いだしたという。昨年は決勝に進めず悔しい思いをしただけに「全国のおまけがついた」と最後は喜んでいた。

ティーショットを放つ中島

◆北海道女子ミッドアマ最終日成績◆

		選手名	（所属）	通算	1組(out/in)
+10	①	高橋　雅子	（札幌北広島）	154	(78/76)
+11	②	中村　美紀	（セベズヒル）	155	(77/78)
+17	③	中島　絹代	（クラーク）	161	(80/81)
		南雲　さとみ	（羊ケ丘）	161	(80/81)
+18	⑥	青原　純子	（平岸）	162	(80/82)
		竹本　季彩	（札幌リージェント）	162	(80/82)
+19	⑦	中越　靖子	（ハッピーバレー）	163	(81/82)
+20	⑧	鞠　真紀子	（南の川）	164	(81/83)
		平野　千代	（旭ヶ丘）	164	(84/80)
+21	⑨	松田　幹子	（北広島）	165	(84/81)
+22	⑩	山田　雅子	（札幌）	166	(84/82)
		池田　祥子	（シャトレー北広）	166	(84/82)
+23	⑪	立野　恵子	（GA倶人会員）	167	(84/83)
		森末　真子	（駒内）	167	(84/83)
		上島　久美	（千エミ）	167	(84/83)
+24	⑫	青木　恵理	（羊ケ丘）	168	(85/83)
+25	⑬	鈴木　優	（千エミ）	169	(85/84)
+26	⑭	東　真理	（札幌北広島）	170	(86/84)
+27	⑮	吉田　由香理	（札幌リージェント）	171	(86/85)
		上原　瑛子	（札幌パイオニア）	171	(86/85)
		山田　友紀子	（北広島）	171	(86/85)
		田中　佳里	（札幌）	171	(86/85)
+28	⑯	藤原　敦子	（札幌リージェント）	172	(86/86)
		齋藤　由美子	（羊ケ丘）	172	(86/86)
		藤原　貴代子	（南の川）	172	(86/86)
+29	⑰	伊藤　登	（ザ・ノースカントリー）	173	(86/87)
		菊地　靖子	（札幌エルム）	173	(86/87)
		田渕　靖子	（札幌リージェント）	173	(86/87)
		川口　道子	（駒内）	173	(86/87)
+30	⑱	弘瀬　ひとみ	（札幌国際）	174	(87/87)
		小野　香	（ザ・ノースカントリー）	174	(87/87)
		平川　恒	（ザ・ノースカントリー）	174	(87/87)

◆順位は34位タイまで

◆北海道女子ミッドアマ歴代優勝者◆

回	年	月	日	開催コース	優勝者	（所属）	スコア
1	06	11	06	札幌美香の	平川　恒子	（ザ・ノースカントリー）	167
2	07	11	05	札幌南の	高橋　雅子	（札幌スコットヒル）	161
3	08	11	03	岩見沢前の水	田中　里美	（御前水）	161
4	09	11	02	札幌パインビレッジ	加藤　幸子	（パインビレッジ）	161
5	10	11	01	江別優北ホルム	中野　美千代	（優北ホルム）	161
6	11	11	06	札幌エルム	高田　雅子	（札幌エルム）	161
7	12	11	04	札幌真玉川	平　真一	（ケ丘）	161
8	13	11	03	札幌駒内	川野　雅子	（駒内）	161
9	14	11	02	札幌羊ケ丘	高橋　雅子	（札幌北広島）	154
10	15	11	01	札幌羊ケ丘	中村　美紀	（セベズヒル）	154

◆5位タイ嘉屋妙子（59＝平取）　昨日（第1日）からパットがよかった。今日は3パットなし。初の全国、夢みたい。神様が降りてきた。

◆5位タイ竹本季彩（36＝札幌リージェント）　バンカーが苦手。今日は1度もバンカーに入らず、安全にまわれた。全国では迷惑をかけないよう頑張る。

◆7位中越靖子（46＝ハッピーバレー）　前半（38）はよかった。後半（43）はリズムを崩し3パットやショットが悪かった。

◆8位槻真紀子（51＝南の川）　ショットが調子よく、パターもそこそこ良かった。実力以上の成績だった。